

# 活動拠点、各自確保を

## 年度内閉鎖「たからや」入居団体に倉吉市説明

倉吉市は18日夜、来年3月末に閉鎖する市

民活動拠点「シビックセンター」たからや(同市宮川町)の入居団体に今後の方針を説明し



市の説明を聞く入居団体関係者＝18日夜、倉吉市宮川町のたからや

た。市は代替施設として検討していた市内の「スーパ」の利用が困難な見通しを伝え、入居

団体で活動拠点を確保するよう要望した。耐震性とアスベスト(石綿)の問題から閉鎖する同施設は、22団体が事務所や活動場所に利用している。同施設で開かれた説明会には5団体の9人が出席した。市は、代替施設として検討してい

た同市大正町2丁目の「スーパ」との家賃や改修費の交渉が不調に終わり、利用希望団体も少ないことを説明し、「スーパ」の利用は困難。入居団体で活動拠点を確保してほしい」と求めた。入居団体からは「市民活動の場は必要」と

再考を求める声や新たな活動拠点が決まるまで同施設の利用を希望する声もあったが、市側は「拠点施設としては来年3月末で終わり」と重ねて説明した。